

えぐちーず

(部内資料)

連絡先 日本共産党区議団控室 世田谷区世田谷 4-21-27 区役所第2庁舎内

Tel 5432-2791 fax 3412-7480 メール eguchi@jcp-setagaya.jp

ブログ <http://e51d41egc.blog137.fc2.com>

ホームページ <http://egucheese.net/link>

2014年10月8日

10月6日(月)区議会の決算特別委員会の「福祉保健」所管の質問が行われ、江口が質問しましたので、以下要旨をご紹介します。

テーマ 2025年の超高齢社会を迎える世田谷区の福祉について

団塊の世代が75歳となる2025年は、区の後期高齢者数は、104,051人、高齢化率20.9パーセントになります。

江口「2025年に向けて、今後10年間の区の介護サービスの拡充が決定的に必要です。予算、ヒト、モノ全てを優先的に配分し、全庁挙げて取り組むべき区政の最重要課題です」

私は、上記の問題意識をもって、区に具体的に質問してきました。

1、2025年の介護サービス量・保険料の推計を区民・介護事業者にしめし、区民の意見を聞き、計画に反映させよ

国は、来年度からの3年間計画である第6期の介護保険事業計画(この計画で、今後特別養護老人ホームをどのくらい作るか、介護保険料などを決める)のなかで、2025年の世田谷区の介護サービス量や保険料の推計を行うこと、としています。

国の試算では、2025年の介護保険料は、8200円程度と予測されています。

江口「2025年の世田谷区の介護サービスがどうなっているか、保険料はいくらになるのか、区民の大きな関心事です。推計を区民にわかりやすく示すこと、そして区民からの声を聴き反映させることを求めます。」

区「来年度、議会などにお示しします」

2、2025年をみすえて、特別養護老人ホームや小規模多機能居宅型介護施設などの中長期的計画をたてよ

私は先日千歳台にある小規模多機能居宅介護施設「みんなんち」を視察してきました。

江口「こうした在宅介護を支える施設を出張所・まちづくりセンターごとに整備することを求めます。」

また、待機者約2300人の特別養護老人ホーム整備の中長期的計画をたて、待機者を解消することが必要。

低所得高齢者が入居できる都市型軽費老人ホームの整備をすすめてよ。」

区「具体的な整備目標は、2025年に向け、中長期的な視点を持って区議会や区民の御意見をいただきながらお示ししてまいります。」

10月の朝の駅頭の 宣伝計画

時間は、7：30から8：30です。

30分だけの参加など、部分的な参加も大歓迎です。
出来るだけ多くの方の参加をお願いいたします。

- 10日（金） 成城学園前駅
- 14日（火） 経堂駅 北側（バスロータリー前）
- 17日（金） 喜多見駅
- 21日（火） 祖師ヶ谷大蔵駅
- 23日（木） 二子玉川駅
- 27日（月） 千歳船橋駅
- 29日（水） 経堂駅 南側（交番前あたり）